八代市立植柳小学校　学校通信

いずかし

文責　久保

H29.10.25NO. 7

「ものを大切に」

～十月八日(金)　全校集会校長講話より～

さて、今日は四つの物を持ってきました。今日は、みんなにお話を聞いてからタイトルをつけてもらいたいと思います。

最初のもの、何かわかりますか。そう、落とし物です。帽子、制服、ハンカチ、上靴、水筒、いっぱいあります。お店屋さんができるくらい、こんなに落とし物があるのですが、どれも共通していることがあります。そう、名前がないのです。もう一つ、そう何日も置いてあるのに、落とし主が誰も取りに来ないのです。

10月全校集会で

次のものは、一輪車です。今朝、理科室に行く渡り廊下を歩いていたら、一輪車が三つも落ちていました。一輪車で遊ぶと楽しいと思います。でも、チャイムが鳴るぎりぎりまで遊び、そのままにしたのでしょう。悲しい気持ちになりました。

三つ目は、「傘」です。置き傘がいっぱい玄関にありました。置き傘が多い会社はつぶれるという人がいます。なぜだと思いますか？

最後のものを見せましょう。これは、えんぴつ削り器。校長先生が小学校一年生のときに両親から入学祝いでいただいたものです。五十年以上、いつも私のそばにありました。もちろん、今でも使えます。大事に、大事に使えば長く使えます。

さあ、この四つから、みんなはどんなタイトルをつけますか。(児童たちはいっぱい挙手！) 正解は「ものを大切に」です。

物には二つあります。「自分の物」と「みんなの物」です。まず、「自分の物」には、みんなが毎日使っている鉛筆や消しゴム、ランドセルなどがありますが、みなさん、名前は書いていますか。ものを大切にするには、ちゃんと名前を書いたり、整理整頓を心がけ、使ったらきちんと片付けたりすると、物をなくしたり、忘れたりしませんよ。

もう一つの「みんなの物」(公共物) も大切にして欲しいと思います。みんなで使う物には、一輪車、ボール、学校、教室、机、いす、運動場などもそうですよ。

物を大事にする人は、きっと作ってくれた人、買ってくれた人に感謝する心を持っている人だと思います。置き傘が多いのは、そういう人が少ない表れだから会社がつぶれるという考えもまんざらではありません。皆さん、物を大事にすることは人を大切にすることにつながります。ぜひ、植柳小みんなで「もの」を大切にしましょう。

児童の感想

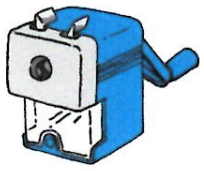
◆私は帽子に名前を書いていないので、お母さん、お父さんが買ってくれた帽子だから、名前を書いて、大切に使いたいと思いました。

(四年　清水蘭愛さん)

◇落し物があんなにあるなんてびっくりしました。私も一度消しゴムを落としたことがあります。その時落とし物コーナーにあったからよかったです。これから、物を落とさないように頑張りたいです。(四年　下村綾奈さん)

◆落し物をしても誰も取りに来ないことがわかりました。一輪車を直すことが低学年の人がしないならば高学年のぼくたちが進んでやろうと思いました。校長先生が小一の時に買ってもらった鉛筆削り器を今でも大切に使っているというのは、とてもすごいなあと思いました。ぼくも今度から物を大切に使おうと思いました。

(五年　石井志佑さん)



◇少し前、私が放課後、一人で帰っていた時、物を落としてしまいました。私はそれに気づかずにそのまま家に帰っていました。でも、あとから近所の友達がそれを拾って私の家まで届けに来てくれました。「名前書いてあったよ。」と言われて、私は「名前を書いておいてよかったな。」と思いました。友だちが拾って届けてくれたこと、名前を書いておいたことに感謝しました。改めて、「ものは大切に」という言葉がとても心に響きました。

(六年　永松優空さん)

SCHOOL HOT NEWS

◇伝統文化教育研究発表会(中間報告)

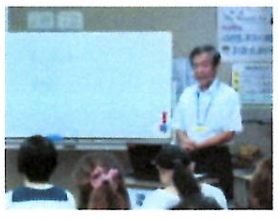
～三中校区小中学校合同研修会～

九月二十七日(水)、国立教育政策研究所より津田教科調査官をお招きし、小中合同研修会を開催しました。五年生「棒踊り」に関する授業の様子を公開したあと、体育館での研究協議や津田調査官からの講話を行い、小中がしっかり連携して研究を進めていくことを確認しました。

◇第一回家庭教育学級

「勇気づけの子育て」

九月二十六日(火)) 授業参観の日に本年度第一回となる家庭教育学級を行いました。講師は、生涯学習課社会教育指導員の蒲生正人先生。先生からは、子育ては親育ち。親自身が学び続けることの重要さや子どもに自己有用感を育てることが大切であることをお話しされました。



◇上野由紀子先生ご夫妻からの図書費のプレゼント

九月十二日(木)、本校で初任の時ご勤務された上野由紀子先生と夫の博雅さんが来校され、子どもたちの図書費の購入に役立てて欲しいと三十万円を寄付されました。来年春には、伝統文化に関する本など、上野文庫を作る予定です。

◇いずかし交流給食始めました

七月に秀岳館高校からベンチを寄贈いただきましたが、そのベンチを使い、学年を超えた交流を深めることを目的とするいずかし交流給食を十九日から始めました。一年生と六年生、二年生と五年生、三年生と四年生とで美味しくいただいています。

◆芦北集団宿泊

五年生は、十月五日(木)から一泊二日の日程で、芦北青少年の家での体験学習や水俣環境センター、水俣病資料館等での語り部の方の話を聴く体験学習を行いました。「交流、挑戦、感謝」の言葉通り、ちょっぴりたくましくなった五年生です。

◆小体連陸上記録会

十七日(火)、あいにく時折、小雨が降る中でしたが、県営八代運動公園において小体連陸上記録会に六年生が参加しました。ソフトや走り幅、ハードル、リレーなど、種目一位が男子で四つも出るなど、本校児童は大活躍でした。

◆学校地域づくり協議会

二十四日(火)、本年度第二回となるコミュニティ・スクールの会議を午後七時から行いました。伝統文化はもちろん、安全や環境美化、健康体力、学習の各コミュニティ活動の現状と今後の見通しについて、熱心に協議をしていただきました。

◆フライデーゼミナール

研究授業の他に、お互い授業を見せ合って、授業の指導力をアップさせようと、九月末より第二、第四週の金曜日に公開授業会を開催しています。写真は、放課後に授業者と参観者らでミニ懇談会を行っている様子です。

主な11月の予定

１日	(水)	六年修学旅行(～２日)
２日	(木)	弁当の日
３日	(金)	● 文化の日
６日	(月)	代表委員会
７日	(火)	ブロック別球技大会 ４年　見学旅行
８日	(水)	がっちりスタデー
９日	(木)	委員会活動
１０日	(金)	おでかけ読み聞かせ
１３日	(月)	３年　見学旅行
１４日	(火)	避難訓練
１６日	(木)	クラブ活動
１７日	(金)	全校集会
２３日	(木)	● 勤労感謝の日
２４日	(金)	フライデーゼミナール 児童集会
３０日	(木)	クラブ活動